

有機農業・有機農産物が知れる消費者サイト オーガニック B to C

有機農業・有機農産物の普及促進を目指し、
公式ホームページをリニューアル！

生産者の取組などを動画メッセージで紹介！

有機農産物バリューチェーン構築推進事業は、公式ホームページである「オーガニック B to C 有機農業・有機農産物が知れる消費者サイト」を大幅にリニューアルしました。本サイトでは、「見て、知ること。参加して、学ぶこと。買って、食すこと。」をキャッチコピーに、生活者の皆様に、有機JASや有機農産物についてお伝えし、そして生産者の皆様の声をお届けします。有機農業と有機農産物をより知っていただくことで、さらなる普及促進を図ることを目的に、2020年9月3日よりリニューアルし公開しました。

公式ホームページのアドレスは、<https://organicbtoc.com/index.html> となります。

リニューアルを実施したコンテンツのひとつ、「生産者の皆様より」では、文字や写真などで伝えきれない生産者の皆さまの取組などを、生産者の動画メッセージを通じてお届けします。

生産者の皆様より

文字や写真などで伝えきれない生産者の皆さまの取組などを、生産者の動画メッセージを通じてお届けします。



有機農家からのメッセージ

どうして有機JASの農産物を作るのか生産者からの声を集めました。



千葉県さんぶ野菜ネットワーク

首都圏への有機野菜の供給源である千葉県北総地区。郡心から1時間圏ですが水田と畑が広がる環境です。2019年7月24日ちようど梅雨が明けた日に初雨でした。雨が降り始めるのは秋の作業まででなく、日照不足による収穫の影響というところも聞きました。撮影日は昨日までの雨が上がり好天で真夏の天気でした。ハウス内の作業は暑さもうなぎより。生産者の作業の丁寧さを少しでも伝えたいと企画しました。農林水産省 有機農産物安定供給体制構築事業（有機農産物に対する消費者・実需者等理解増進活動支援事業）として訪問取材させていただきました。



兵庫県 多可町有機農業推進協議会

神戸から車で1時間圏の多可町は田園風景風景の広がる山間のまち。粟米の山田農産物を知るだけで訪れましたが手書き和紙の杉紙、歌者の日の発祥の町と文化歴史を知ることになりました。町内の学校給食やフェア・チャリティの集、まちの賑わいの有機野菜の提供など熱心な活動が聞きました。現在は有機農業の生産者はわずかである聞きましたが、町では新規就農者受け入れにも期待を持っていることなど注目すべき注目です。農林水産省 有機農産物安定供給体制構築事業（有機農産物に対する消費者・実需者等理解増進活動支援事業）として訪問取材させていただきました。



石川県 金沢大地

金沢市郊外に広がる河北潟平野で有機農業を営む河北地帯の主要作物は有機の大豆、小麦、大豆、米、みずから育てた原材料で製造した加工品と農産物を販売もされています。野菜ハウス、大豆畑に地産地消を取り。さらさらと手付けのイモも収穫する地産地消のイモも訪問、インタビューで聞けた様々なこだわりの有機農産物だけでなく味や外観品質も良くし気軽に安価で安心して買える様な、オーガニックが当たり前になる時代の気づきについて訪問取材しています。

「有機農家からのメッセージ」では、どうして有機JASの農産物を作るのか生産者からの声を集めました。

「千葉県さんぶ野菜ネットワーク」では、首都圏への有機野菜の供給源である千葉県北総地区の水田と畑が広がる環境へ訪問取材しています。

「兵庫県 多可町有機農業推進協議会」では、神戸市から車でなら約1時間の多可町は田園風景風景の広がる山間のまちへ、有機野菜の提供など熱心な活動を訪問取材しています。

「石川県 金沢大地」では、金沢市郊外に広がる河北潟干拓地へ、有機農業だけでなく味や外観品質も良くし気軽に安価で安心して買える様な、オーガニックが当たり前になる時代の気づきについて訪問取材しています。

有機農産物バリューチェーン構築推進事業 事務局 株式会社 Makicom(内)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-9-3 かすがビル2F TEL: 03-6457-8702